

実施年度	実施主体	対象獣種	取組内容			
			捕獲	追払	点検	他
R7～R8	北海道津別町	シカ	○	◎	—	—

現状・課題

エゾシカについて、猟友会による捕獲及び畑の外周への防護柵の全町的な設置により、畑への侵入を防いできたが、設置から約10～20年が経過した現在では、河川横断部等の地形的に防護柵が設置できない開口部からの侵入が相次いでおり、被害の防止に至っていない状況。

事業概要

- ・鹿の忌避音を出力する超音波スピーカー、動きを感知し音を出すパッシブセンサーによる「慣れ」を生じさせない追払いの実証
- ・追払い機器設置前にセンサーカメラで得られたシカの侵入ルート情報を、くくりわなの設置にも活用し、捕獲と侵入防止対策を複合的に実施することで、シカの警戒心を誘発させる

活用機器 ※交付金活用外の機器を含む

- ・センサーカメラ
- ・赤外線センサー
- ・超音波スピーカー
- ・捕獲通知機器

モデル地区の普及範囲

- ・オホーツク管内の市町村
- ・阿寒摩周国立公園周辺市町村

【追払いイメージ】

